

# 2008シーズン安全報告書



2008年 10月

株式会社ガーラ湯沢

## 1. 利用者の皆様へ

「GALA 湯沢スキー場」をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

当社は経営理念の中で、「お客さまが安心して楽しんでいただけるスキー場になるために『安全』『事故防止』に絶えず挑戦すること」を掲げ、法令の遵守と安全輸送に努めております。

本報告書は、「鉄道事業法第 19 条の 4」等に基づき、索道輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について広くご理解いただくために公表するものです。皆様のご意見、ご感想をお寄せいただき、輸送の安全に反映させていきたいと考えております。

今後とも、当スキー場のご利用をお待ちいたしております。

代表取締役社長  
山 際 貞 史

## 2. 基本方針と安全目標

### (1)基本方針

- 1 代表取締役社長(以下、「社長」という。)及び取締役支配人(以下、「支配人」という。)は、索道施設及び社員等を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定め、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めます。
- 2 社長、支配人及び社員等は、次に掲げる安全に係る行動規範を理解し、輸送の安全確保に努めます。
  - (1) 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
  - (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程(本規程を含む)をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
  - (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
  - (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いに努めます。
  - (5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を行います。
  - (6) 情報は漏れのないよう迅速、正確に伝えます。
  - (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます。
- 3 第 1 項の方針に基づき策定した索道施設及び社員等に係る安全性向上のための施策は適時見直すものとし、当該施策及びこれに基づく取り組みの実績、その他安全に関する情報については、毎事業年度、これをとりとまとめ、安全報告書として掲示公表します。

### (2)安全目標

お客さまに安全・安心を提供し、当スキー場を楽しんでいただくため、自然災害対策の推進、設備・施設の保守管理の徹底や傷害事故防止の強化等、更なる安全性を追及いたします。

## 3. 事故等の発生状況

### (1)索道運転事故(索道人身障害事故)

索道運転事故報告はありません。

## (2)災害(地震や暴風雨、豪雪など)

### (強風)

強風により 21 日間営業を休止、また、5 日間の営業途中中止となりました。

## (3)インシデント(事故の兆候)

国土交通省へのインシデント報告はありません。

## (4)その他

平成 19 年 12 月 17 日から 18 日にかけて実施された保安監査の結果、整備細則で定めた検査項目の一部が記録されていなかったため、改善勧告の指導を受け改善報告を行いました。

## 4. 輸送の安全確保のための取組み

### (1)人材教育

- ・索道技術管理員研修会
- ・安全教育
- ・スノーモービル等運転取扱
- ・機械装置取扱訓練
- ・サービス研修

### (2)緊急時対応訓練

- ・石打丸山スキー場への緊急下山訓練の実施
- ・緊急下山コース滑走訓練の実施
- ・ゴンドラリフトの夏季営業前の救助訓練と予備エンジンによる訓練の実施
- ・リフトごと営業前と随時救助用具による救助訓練を実施
- ・他スキー場と普通索道合同救助訓練を実施
- ・AED(自動体外式除細動器)を設置し取扱講習会を実施、また、社内講習会用 DVD の作成を行い必要箇所へ配布



安全教育



救助訓練



AED講習会



合同救助訓練

### (3)安全のための投資と支出

(投資)

- : シーケンサ・サイリスタの取り換え
- : 通信ケーブルの取り換え

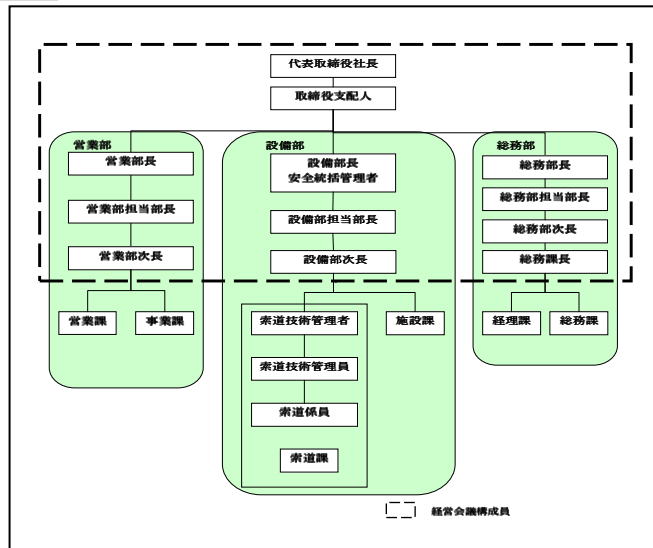
(修繕)

- : 中期計画に基づく部品交換

(強風対策等)

- : 風監視システムの改良
- : 緊急下山ルートの一部改修

## 5. 当社の安全管理体制



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負うものとする。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道全般の運行の管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を管理する。
索道主任 (索道技術管理員)	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行の管理、施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

## 6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1)「お客さまの喜び」は「ガーラの喜び」に「ガーラへきてよかったね、また、来たいね」「ガーラに勤めてよかった」を企業風土とし、皆さまからお寄せいただいた声を役立てています。

(2)下山コースの整備実施に向けた計画を進めています。

(3)リフト乗車時の注意事項

- ①リフト、ゴンドラ乗車中は、禁煙です。
- ②駆け込み乗車はおやめください。
- ③ゴンドラの窓から顔や手をださないでください。
- ④空き缶、ごみその他の物品を、リフトから投げないでください。
- ⑤乗り方に慣れないお客様は、申し出てください。
- ⑥リフトを故意に揺らさないでください。
- ⑦非常時の場合は、放送等により連絡しますので従ってください。

## 7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

〒949-6101

新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢字茅平1039-2

株式会社 ガーラ湯沢

TEL 025-785-6421 FAX 025-785-6424

URL <http://www.galaresort.jp>